

教育に関する事務事業点検評価結果一覧表

※教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表しなければならない。（地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条）

町教育委員会外部評価委員会において、「令和4年度実施に係る教育に関する事務事業の点検・評価」を実施しましたので、報告します。（5段階評価）

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向性	自己評価	外部評価	点検・評価に対するコメント等
			総合	総合	
1	学力向上対策会議	継続	3	3	この活動はとても重要なものである。各学校での通過率をもとに、その学校にあった解決方法を見出し、瀬戸内町内の児童生徒の学力向上に努めていただきたい。
2	適応指導教室設置	継続	4	4	長期欠席不登校児童生徒の社会的自立に向けての居場所づくりとして、適応指導教室の設置はわずかではあるが改善傾向にあり、今後も継続していただきたい。
3	ICT支援員配置事業	継続	4	4	小中学生全員にタブレットが配布されており、タブレットの有効活用のためにICT支援員の配置は必要不可欠である。
4	児童生徒遠距離通学費	継続	3	3	少子化や小学校・中学校の休校に伴い、児童・生徒の確保、学校の活性化の為に遠距離通学費助成は必要な事業であるので、弾力的な運用をお願いしたい。
5	教育文化のまちづくり活動助成	継続	3	3	各校、郷土文化活動はしっかり記載していただき、それぞれの学校の特色を生かした活動を確立するためにも継続していただきたい。 各種発表会を観ても成果が上がってきている。また、請わり鑑賞会等、地域活性化のためにも継続していただきたい。
6	外国青年招致事業費	継続	4	4	ALT2名体制にしたことにより授業が充実し、その一つの効果として前年の大島地区ショートスピーチ大会において最優秀賞に輝いた。このまま2名体制を維持していただきたい。また、海外とのオンラインの拡充も図っていただきたい。
7	GIGAスクール推進	継続	4	4	急速に発展する社会の情報化に対応するため、児童生徒の情報活用能力を育むためにも必要な事業である。学校により利用頻度に差があるので研修等の機会を増やしICTの有効活用を行い、複数回の利用促進を図ってもらいたい。
8	食物アレルギー診断経費	継続	3	3	保護者の負担軽減を図るとともに、食物アレルギー対策の円滑な運営のためにも必要な事業である。今後とも継続していただきたい。
9	町子ども会活性化プロジェクト～田植え体験in勝浦～	継続	4	4	この事業を通し、現在機械で簡単に出来る作業も、先人と同様、この手作業を体験することで、みんなで一つの事を成し遂げる大切さの場を提供する良い機会として今後も継続していただきたい。
10	子どもサミット	継続	4	4	瀬戸内町の未来を拓き、豊かに生きる人間を育てるために、子ども視点で考え、語り合い、発表することで、今後の地域の活動を導くことのできるリーダーを育成するために、今後とも充実を図り継続していただきたい。今後も、古仁屋高校生を含めたサミットを検討していただきたい。
11	放課後子ども教室	継続	4	4	子ども達にとって放課後の居場所づくりは必要なことであり、人材確保と活動拠点の確保、更なる内容の充実を務め継続していただきたい。
12	総合芸術教室	継続	4	4	演劇やミュージカル等の総合芸術を体験することは、自主性・主体性・コミュニケーション能力・社会性が期待されるので今後も継続していただきたい。
13	国宝重要文化財等保存・活用事業	継続	4	4	とても素晴らしい事業ではあるが、調査範囲や数に対して二人は大変である。増員や体制を整えていただき、その調査結果を広く知らせるとともに、今後は郷土教育や観光資源に生かしていただきたい。
14	瀬戸内町小学生初級水泳教室	継続	4	4	水に親しみながら体力・水泳技術の向上を図ることは、大変重要なことである。今後とも子ども達が楽しめる教室を考えることも含めて継続していただきたい。
15	満天クラブ(グラウンド・ゴルフ)	継続	2	2	クラブ会員による自主運営を図り、今後とも継続していただきたい。